

経営比較分析表（令和6年度決算）

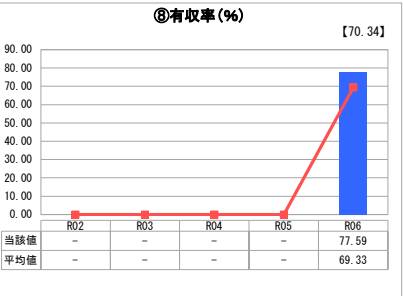
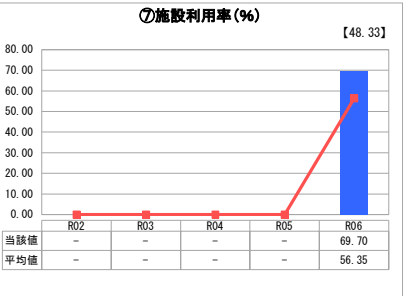
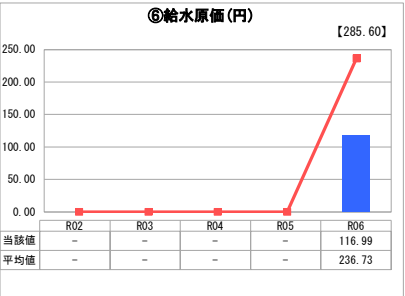
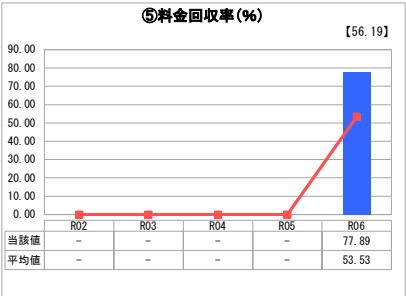
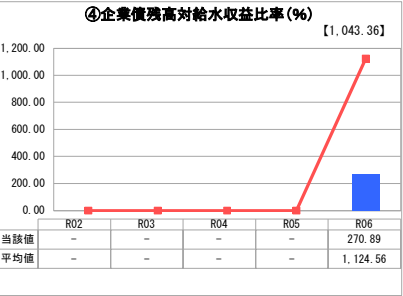
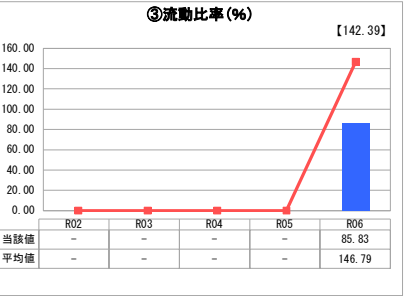
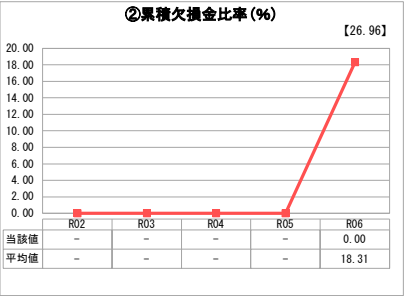
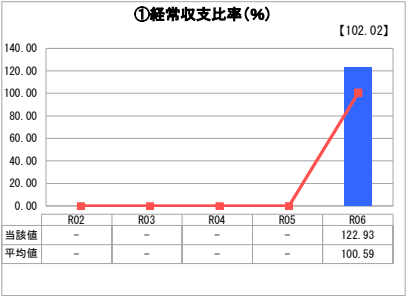
群馬県 昭和村

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------------------------------|--------|
| 法適用 | 水道事業 | 簡易水道事業 | C2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) | |
| - | 81.64 | 98.87 | 1,430 | |

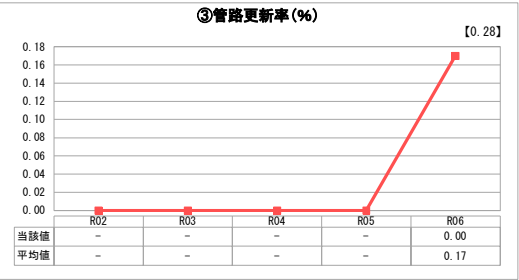
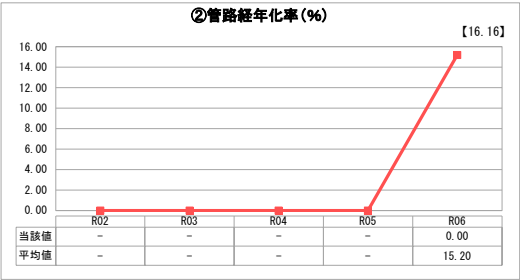
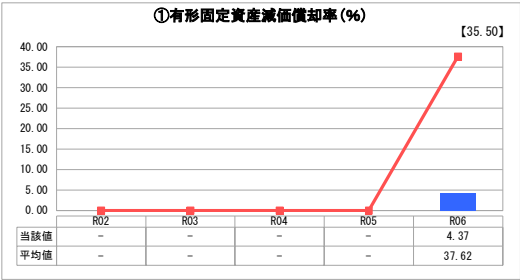
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|-----------|--------------------------|----------------------------|
| 6,938 | 64.14 | 108.17 |
| 現在給水人口(人) | 給水区域面積(km ²) | 給水人口密度(人/km ²) |
| 6,826 | 31.20 | 218.78 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値（当該値） |
| — 類似団体平均値（平均値） |
| 【】 令和6年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①100%を上回っているが、依然として一般会計からの繰入金に頼っているため、今後も健全な経営を続けていくための努力をしたい。

②累積欠損金比率は発生していない。

③全国平均及び類似団体平均の数値を下回る低い水準であるので、将来的には使用料体系の見直しを行って行く必要がある。

④全国平均及び類似団体平均の数値を下回る水準であるものの、今後の施設更新需要に備え使用料収入の確保に努めていきたい。

⑤物価高騰対策で料金の減免をしたことにより、料金収入が減額となったが、全国平均及び類似団体平均よりも料金回収率が高くなっている。

⑥施設管路の老朽化に対応する修繕料が減少したため、全国平均及び類似団体平均より給水原価が低くなっている。

⑦年間を通じた給水需要が多いため他の平均よりも高くなっている。

⑧全国平均及び類似団体平均値を上回っているが、漏水箇所の修繕や適切な設備更新に努め、更なる改善を図っていききたい。

2. 老朽化の状況について

①法適応初年度のため、低い水準となっているが、計画的な施設更新を図って行く必要がある。

②法定耐用年数を超えた管路はないものの、老朽化による漏水も発生しているため、計画的な施設更新を図って行く必要がある。

③法定耐用年数を見極めながら更新をしていきたい。

全体総括

・平成29年度の料金改定により、一般会計への依存体質が改善されている。料金改定以降も施設管路の老朽化が著しいため、今後の大規模修繕に備えていきたい。

・老朽化への対応については、布設から年数が経過しているものが多く、漏水の頻度が多い管路の点検を実施し、補修や更新を検討・実施して安定した維持管理を図る必要がある。